

患者さんへ研究に関するお知らせ

当センター集中治療部では、診療録情報をもとにした下記の観察研究を実施しております。皆様への直接的リスクはありませんが、もしご自分の診療情報等が研究に含まれることをご希望されない場合は、下記までご連絡頂けますようお願い申し上げます。

記

研究名：ICUにおける高Na血症 (英題: Hyponatremia in ICU: Which is better for treatment? Five percent dextrose vs. Enteral free water. A retrospective cohort study from a mixed ICU in Japan)

研究責任者：鈴木侑奈（集中治療部）

内容：ICUで発症した高ナトリウム血症に対し、5%ブドウ糖液と白湯のどちらがより効果的な治療であるかを、後方視的に検討します。

対象患者さん：18歳以上で、ICU滞在中に高ナトリウム血症を発症し、治療をされた方。維持透析、高浸透圧性高血糖症候群、糖尿病性ケトアシドーシス、尿崩症の患者さん、腹部手術を受けた患者さんは除外されます。

調査期間：2017年8月1日～2021年7月31日

対象となる情報：年齢、身長、体重、慢性疾患の有無、高ナトリウム血症に対する治療の有無、治療中に得られた日々の検査データ（血液検査、水分のデータなど）

他の研究機関への提供/個人情報の取り扱い：患者さんのデータが他研究機関へ譲渡されることはありません。また、研究に利用する情報は、お名前、住所など個人を特定できる個人情報は削除し、管理します。今回の研究で得られた成果を医学的な学会や論文等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

利益相反：本研究の実施に当たり、開示すべき利益相反はありません。

連絡先：自治医科大学附属さいたま医療センター集中治療部（電話 048-647-2111）鈴木
伶奈

苦情申出先：自治医科大学附属さいたま医療センター総務課(電話 048-648-5225)

以上